

# 令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：河川砂防課  
 担当名：荒川中流・小山川流域担当  
 内線：5135 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B12	社会資本整備総合交付金（河川）事業費			一般会計	土木費	河川費	河川改良費	社会資本整備総合交付金（河川）事業費	
事業期間	昭和46年度～	根拠法令	河川法第9条、河川法第60条		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13
					分野施策	0103	治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-5, 13-1
1 事業概要 台風や集中豪雨による浸水被害から県民の生命財産を守るため、河川改修や調節池整備を計画的に推進し、治水安全度の向上を図る  河川改修事業 8,566,500千円			5 事業説明 (1) 事業内容 河川改修や調節池整備などによる総合的な治水対策を実施する 国補正への公共事業対応による増額補正 8,566,500千円  (2) 事業計画 ア 中川(加須市)外51箇所 イ 5か年計画目標及び目標値 (ア) 治水対策によって床上浸水被害の解消が想定される家屋数 400棟(R4年度～R8年度の累計) (イ) 河川整備が完了した河川の延長 627km(R2年度末)→640km(R8年度末)  (3) 事業効果 河川改修を促進し、時間50mm程度の降雨により発生する洪水を安全に流下させることのできる治水施設を整備することで、浸水被害の軽減を図り、県民の生命や財産を守る。						
2 事業主体及び負担区分 社会資本整備総合交付金 (国1/2・県1/2) (国5.5/10・県4.5/10)									
3 地方財政措置の状況 補正予算債 充当率100% 交付税措置 50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×18人=171,000千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	諸収入	県債					
決定額	8,566,500	4,284,000	21,000	4,261,000				500	12,896,700
現計額	4,330,200	1,944,000	400,000	1,986,000				200	

## 事業内訳書

事業名	社会資本整備総合交付金（河川）事業費		
単位事業名	河川改修事業(社会資本整備総合交付金)	予算額	8,566,500千円

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	658,500	—	測量設計業務 葛川（坂戸市）外22箇所
使用料及び賃借料	3,500	—	河川改修工事に必要な進入路等の借地料 中川（幸手市）外1箇所
工事請負費	5,490,000	—	鴻沼川（さいたま市）外31箇所
公有財産購入費	1,311,900	—	河川改修工事に必要な用地の購入費 中川（加須市）外12箇所
負担金、補助及び交付金	470,000	—	橋りょう架換等に係る負担金 第二大場川（三郷市）外5箇所
補償、補填及び賠償金	632,600	—	物件移転補償費 中川（加須市）外12箇所
合計	8,566,500	—	